

20歳になったら 国民年金加入の 手続きを

20歳になる月の前月に、日本年金機構から「国民年金被保険者資格取得届」が送付されます。必要事項を記入して、役場またはお近くの年金事務所へ提出してください。
所得が少ないなど、納付が難しい場合は「国民年金保険料免除・納付猶予制度」、学生の方は「学生納付特例制度」が利用できます。
※納付書は保険料の納付猶予等を申請した人にもお送りしています。

■問合せ
住民課 電話76・2213



平成30年分申告相談が始まります

所得税の確定申告と町県民税の申告相談を行います。

| 相談日 | 受付時間 | | 会場 |
|----------|---------------------------|-----------------------|----------------|
| | 9時～12時 | 13時～16時 | |
| 2月18日(月) | 志津見 | 角井 | さつき会館 |
| 2月19日(火) | 川東 | 川西 | |
| 2月20日(水) | 獅子 | | ふれあいホール みせん |
| 2月21日(木) | 寺沢 | 佐見 | |
| 2月22日(金) | 長谷 | 敷波 | |
| 2月25日(月) | 都加賀 | 花栗 | |
| 2月26日(火) | 奥畑 | 上区(迫・小才田・泉川) | |
| 2月27日(水) | 上区(宇山・小和田) | 町区(一番町・社日町・大仙町・上町・中町) | |
| 2月28日(木) | 町区(本町・横町・新道町・万対町・恵比須町・寺町) | | |
| 3月 1日(金) | 下来島(保賀・松本中部) | 下来島(松本西部・川尻) | |
| 3月 4日(月) | 野萱(琴麓・三日市・塚原) | 野萱(野萱・野萱団地・下三日市) | |
| 3月 5日(火) | 小田(奥小田・口小田・中小田) | 真木(奥真木) | |
| 3月 6日(水) | 真木(口真木) | 上来島(上来島・安江) | |
| 3月 7日(木) | 上来島(杉戸・横路) | | 役場庁舎 (赤名) |
| 3月 8日(金) | 谷(井戸谷) | 谷(塩谷・畑田) | |
| 3月11日(月) | 下赤名(東区) | 下赤名(石次・福田) | |
| 3月12日(火) | 下赤名(千束・中通) | 上赤名(北野) | |
| 3月13日(水) | 上赤名(瀬戸) | 上赤名(中区) | |
| 3月14日(木) | 赤名(上市・衣掛団地) | 上赤名(向谷) | |
| 3月15日(金) | 赤名(中市・下市) | | |

確定申告会場には マイナンバーカード を持参してください

確定申告手続きには、「マイナンバー」の記載と「本人確認書類の提示または写しの添付」が必要です。

マイナンバーカードがない人

- 番号確認書類
- 通知カード
- 住民票の写しまたは住民票記載事項証明書(マイナンバーの記載があるもの)
- などのうち、いずれか一つ

● 身元確認書類

- 運転免許証、公的医療保険の被保険者証、身体障害者手帳、パスポート、在留カード
- などのうち、いずれか一つ

マイナンバーカードがある人

マイナンバーカードだけで、本人確認(番号確認と身元確認)ができます

■ 問合せ / 住民課
電話 76・2213



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

まちを元気に! 地域おこし協力隊

町内でさまざまな地域課題に取り組む「地域おこし協力隊」の活動を紹介します。今月は、飯南町学習支援館の上野慶子隊員の活動報告です。

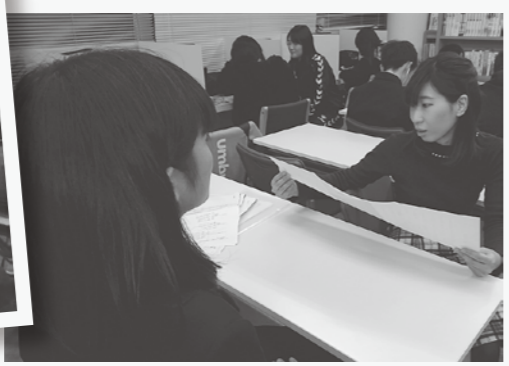


楽しく一緒に勉強しています

平成30年4月から学習支援館で働いている上野です。目標とする進路の実現に向かって頑張る中学生・高校生の学習サポートや、支援館の運営業務を行っています。
昨年の夏には、小学生を対象に夏期講座を開催し、自習指導なども行いました。児童・生徒と関わっていく中で、飯南町の子どもたちは、しっかりあいさつができる素直な子ばかりだということに驚いています。そ

れは、各家庭だけでなく、地域が丸となって一人一人の子どもたちに目を配っているからこそなのだといふ感じています。

今後とも児童・生徒一人一人の進路実現に少しでも力になれるように、「生懸命にサポートしていきたい」と思っています。



受験シーズンで、忙しさ真っ盛りです



みんな一緒に勉強もはかどります

住みたい田舎ベストランキング ついに今年も日本一

「第7回住みたい田舎ベストランキング」で、本町が人口10万人未満の小さなまちの「子育て世代が住みたい田舎部門」で初の全国1位に選ばれました。

また、中国地方エリアでも、3年連続で「若者世代が住みたい田舎」「子育て世代が住みたい田舎」「シニア世代が住みたい田舎」部門で1位に。そして、こちらも総合部門で初の1位に選ばれました。

この結果は、人口あたりの移住者の数や相談件数、さらに定住施策の充実度と自然環境、居住環境の豊か

さが評価されたものです。

この雑誌は、都会から田舎への移住を考える多くの方に読まれています。今回の結果を今後のPRに活用し、移住促進につなげていきます。

※第7回住みたい田舎ベストランキング：宝島社が1月4日に発売した「田舎暮らしの本」2019年2月号に掲載



新しい地域おこし協力隊員 を紹介しします

1月から谷自治振興会で、主に神楽を担当し活動させていたたく、三宅修平です。飯南神楽団の団員としても活動しています。

神楽という伝統芸能の素晴らしさを多くの方に知っていただき、飯南町を活性化できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。



三宅修平さん